

# 「地域技術者が守る伝統的木造建築物」講習会

限界耐力計算法を用い伝統的木造建築物を実際に保存利活用している実例を学び地域に根差す技術者が自分たちの手で地域に残る伝統的木造建築物を守っていくために必要な知識、見地を得るためのプログラムです。

関西方面ではすでに多くの実績を残す平成30年3月16日に閣議決定された「**歴史的建築物の活用に向けた条例整備ガイドライン**」に採択されている

(一社)日本建築構造技術者協会関西支部(JSCA関西)監修の「**木造住宅・建築物の耐震性能評価・耐震補強マニュアル**」の作成において中心的人物である**榎原健一氏**に直接お話を伺い我々が今後地域の伝統的木造建築物とどのように接し判断していくべきかを学び、今後行政等と連携し伝統的建築物の保存等に多く活用していくかを考えていきましょう。

本年度、業務支援委員会 木造専門委員会 伝統構法部会にて実施した講習会の原点の講座となります。

**講師** 榎原健一氏(株式会社SERB 代表取締役)

**日時** 2月4日(月) 13:30~17:30(受付13:00)

**会場** 横浜市技能文化会館 2階多目的ホール  
横浜市中区万代町2丁目4番地7

**対象** 会員(所員を含む)及び 一般

**受講料** 会員¥4,000 非会員¥6,000

定員

150名

先着申込み順とし、  
定員になり次第締め  
切ります  
申込締切:1月20日



↑耐震シェルターの実大実験にて

↓大阪府内の数寄屋建築  
改修現場にて



## 申込方法

郵便振替等にて下記振込先に受講料を入金後、講習会申込書と振替票の写しを申込先にFAXして下さい。（振込手数料は各自ご負担下さい）

郵便振替口座 00230-5-16393

口座名称 神事協(しんじきょう) 講習会(こうしゅうかい)

※ 銀行から振込む場合：ゆうちょ銀行 029(ぜろにきゅう)店 当座 0016393

または、

口座名称：横浜銀行 関内支店 (普) 1041842 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会

※ 申込まれた方に受講番号を記入してFAXを返送致しますので当日ご持参下さい。

申込先 (一社)神奈川県建築士事務所協会 事務局 (FAX 045-212-3807)

問合せ 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 第3不二ビル2階 TEL 045-228-0755

お知らせ

①この講習会は、建築CPD情報提供制度の認定プログラムになる予定です。

②複数受講者がいる場合は、コピーしてご利用下さい。

③講習を欠席された方へは、料金着払いにて資料等を送付させていただきますので、ご了承ください。

(申込先FAX：045-212-3807)

## 「地域技術者が守る伝統的木造建築物」講習会

## 申込書 兼 受講券

(一社)神奈川県建築士事務所協会 殿

平成 年 月 日

事務所名			支部名 (会員の場合)	
所在地 (会員は記入不要)	〒			
Eメール	@			
TEL		FAX		
建築CPD ID番号 又は 建築士登録番号	一級・二級・木造( )県・大臣 第( )号			
受付番号	申込者氏名(ふりがな)			
受講料 (〇をつける)		会員(所員含む)及び 賛助会員		4,000円/人
		その他一般		6,000円/人
参考資料	講習にて直接取扱いませんが事前に目を通されると理解を深める資料をご紹介します ①「木造住宅・建築物の耐震性能評価・耐震補強マニュアル」JSCA関西、2014年 ②「伝統構法を生かす木造耐震設計マニュアル」(共著)、学芸出版社、2004年 ③「木造住宅の耐震設計-リカレントな建築をめざして」技報堂出版、2007年 ④「震災復興-安全な住まいは可能か」新建新聞社、2015年			
振込金額	合 計			円
払込票添付欄				

※ 一度納入された会費については、いかなる場合も返金できませんのでご了承ください。(定員を超えた場合を除く)

※ 上記申込書の一部が建築CPD情報提供制度ヘデータが送付されますのでご了承ください。